

令和5年(秋季入学)・令和6年4月入学(第1次,第2次)

岐阜大学大学院共同獣医学研究科
博士課程

学生募集要項

APPLICATION FOR ADMISSION TO
THE DOCTORAL COURSE OF

JOINT GRADUATE SCHOOL OF VETERINARY SCIENCES,
GIFU UNIVERSITY

OCTOBER 2023 (Fall Admission) and
APRIL 2024 (The First & Second Admission) ENTRANCE

岐阜大学大学院共同獣医学研究科

〒501-1193 岐阜市柳戸1番1

TEL: (058) 293-2987/2988

FAX: (058) 293-2992

Joint Graduate School of Veterinary Sciences, Gifu University

1-1, Yanagido, Gifu-shi, 501-1193, Japan

Phone: +81-58-293-2987/2988

Fax: +81-58-293-2992

目 次 / Contents

アドミッションポリシー	1
入学試験日程	1
I. 募集人員	2
II. 出願資格	2
III. 出願資格の認定	3
IV. 出願手続	4
V. 選抜の方法	7
VI. 学力検査の日時及び場所	8
VII. 合格発表	8
VIII. 入学手続	8
IX. 検定料の返還について	9
X. 岐阜大学入学志願者の検定料の免除について	9
XI. 長期履修制度について	9
XII. 入学後の経済的支援について	10
XIII. 個人情報の取扱いについて	10
岐阜大学大学院共同獣医学研究科の概要	11
主指導教員の専門分野と研究内容	12
試験場への案内	13
Admission Policy	14
Entrance Examination Schedule	14
I. Student Admission	15
II. Admission Requirements	15
III. Recognition of Admission Requirement	16
IV. Application Procedure	17
V. Selection of Applicants	20
VI. Time, Date and Place of the Examination	21
VII. Announcement of the Successful Applicants	22
VIII. Admission Procedure	22
IX. Application Fee Reimbursement	22
X. Examination Fee Exemption	23
XI. Long-term Enrollment System	23
XII. Financial Support	23
XIII. Personal Data Handling	23
Outline of the Joint Graduate School of Veterinary Sciences	24
Major Supervisor and Research Field	26
Access to the Venue for the Examinations	28

この募集要項の翻訳版（英語）において、意味又は文言に相違があった場合、日本語版が優先します。

In the event of any discrepancy between the Japanese version and the English version, the Japanese version shall prevail.

アドミッション・ポリシー

求める学生像

共同獣医学研究科では、次のような人材を受け入れます。

- (1) 基本的な研究倫理及び獣医倫理を有し、行動規範を遵守できる人
- (2) 獣医学及び生命科学に関する十分な基礎学力と技術を有している人
- (3) 研究活動に必要な基本的英語力とコミュニケーション能力を有している人
- (4) 研究課題に積極的に取り組む意欲と探究心を有している人
- (5) 幅広い視野に立ち創造性豊かな研究を行う実行力と向上心を有している人

入学者選抜の基本方針

筆記試験（外国語（英語））及び口頭試問により、本研究科での研究に必要な学力及び技術の修得状況や研究活動に必要な英語力、研究課題に取り組む意欲などを評価し、総合的に合否を判定します。

入学試験日程

○令和6年4月入学（第1次募集）・令和5年10月 秋季入学

事 項	日 程
入学試験出願資格申請	令和5年6月7日（水）～6月15日（木）
出 願 期 間	令和5年7月3日（月）～7月12日（水）
試 験 日	令和5年8月24日（木）
合 格 発 表	令和5年9月8日（金） 正午
入 学 手 続	秋季入学合格者： 令和5年9月8日（金）～9月15日（金） 第1次合格者： 令和6年3月上旬に必要書類を郵送し、手続き期間を連絡します。

○令和6年4月入学（第2次募集）

事 項	日 程
入学試験出願資格申請	令和5年11月6日（月）～11月15日（水）
出 願 期 間	令和5年12月4日（月）～12月13日（水）
試 験 日	令和6年2月8日（木）
合 格 発 表	令和6年3月6日（水） 正午
入 学 手 続	令和6年3月上旬に必要書類を郵送し、手続き期間を連絡します。

I. 募集人員

専攻	募集人員	
	令和5年10月入学	令和6年4月入学
共同獣医学	若干名	6名

II. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

1. 大学の医学、歯学又は修業年限6年の薬学若しくは獣医学を履修する課程を卒業した者又は令和6年3月（秋季入学者にあつては令和5年9月）卒業見込みの者
2. 外国において、学校教育における18年の課程（最終の課程は医学、歯学、薬学又は獣医学に限る。）を修了した者又は令和6年3月（秋季入学者にあつては令和5年9月）修了見込みの者
3. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における18年の課程（最終の課程は医学、歯学、薬学又は獣医学に限る。）を修了した者又は令和6年3月（秋季入学者にあつては令和5年9月）修了見込みの者
4. 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における18年の課程（最終の課程は医学、歯学、薬学又は獣医学に限る。）を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であつて、文部科学大臣が別に指定するもの当該課程を修了した者又は令和6年3月（秋季入学者にあつては令和5年9月）修了見込みの者
5. 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が5年以上である課程（最終の課程は医学、歯学、薬学又は獣医学に限る。）を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であつて前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者又は令和6年3月（秋季入学者にあつては令和5年9月）までに授与される見込みの者
6. 文部科学大臣が指定した者（昭和30年文部省告示第39号）
 - (1) 旧大学令（大正7年勅令388号）による大学の医学又は歯学の学部において医学又は歯学を履修し、これらの学部を卒業した者
 - (2) 防衛庁設置法（昭和29年法律第164号）による防衛医科大学校を卒業した者
 - (3) 修士課程を修了した者及び修士の学位の授与を受けることのできる者並びに前期2年及び後期3年の課程の区分を設けない博士課程に2年以上在学し、30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた者で、本研究科において、大学の医学、歯学又は修業年限6年の薬学若しくは獣医学を履修する課程を卒業した者と同等以上の学力があると認めたる者
 - (4) 大学（医学、歯学又は修業年限6年の薬学若しくは獣医学を履修する課程を除く。）を卒業し、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により、大学の医学、歯学又は修業年限6年の薬学若しくは獣医学を履修する課程を卒業した者と同等以上の学力があると認めたる者
7. 学校教育法第102条第2項の規定により、大学院（医学を履修する博士課程、歯学を履修する博士課程、

薬学を履修する博士課程(当該課程に係る研究科の基礎となる学部の修業年限が6年であるものに限る。)又は獣医学を履修する博士課程に限る。)に入学した者であって、当該者をその後本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者

8. 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学の医学、歯学又は修業年限6年の薬学若しくは獣医学を履修する課程を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和6年3月31日(秋季入学者にあつては令和5年9月30日)までに24歳に達する者
9. 大学(最終の課程は医学、歯学又は修業年限6年の薬学若しくは獣医学)に4年以上在学した者(これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む。)で、本研究科において、所定の単位を優秀な成績で修得したと認めた者

上記6の(3)、(4)、7、8、9に該当する場合は、出願に先立ち、本要項Ⅲによる出願資格の認定を受けること。

出願資格認定審査は別に定める申請書類及び面接試験(口頭試験)により行います。

Ⅲ. 出願資格の認定

Ⅱ. 出願資格6の(3)、(4)、7、8、9に該当する者の資格認定は、次の提出書類及び面接試験により行います。ただし、提出書類の審査により出願資格を有すると認定された場合は、面接試験は行いません。

1. 提出書類

①	入学試験出願資格認定申請書	本研究科所定の用紙(様式第7号)
②	成績証明書	a. 出身大学の学部のもの b. 出身大学院の研究科のもの
③	履歴書	本研究科所定の用紙(様式第2号)
④	研究歴証明書	本研究科所定の用紙(様式第8号)
⑤	研究業績書 5部 正 1部 副(コピー可)4部	A4判の用紙を使用して和文の場合は1,000字程度、英文の場合は600語程度でこれまでの研究業績内容の要約を記載する。なお、これを提出することが不可能な者は、本研究科に出願するに至った経緯を1,000字以内にまとめて提出すること。本研究科所定の表紙(様式第9号)をつける。
⑥	研究成果資料 1部	研究業績書の内容を裏付ける研究論文及びその他の研究業績を示す資料があれば添付すること。

※ ②の証明書は出身学校が発行した原本を提出してください。提出した原本の返却を希望する場合は、その旨連合獣医学係へ申し出てください。

※ 出願資格認定審査を必要とする者にあつては、資格認定のための提出書類に加え、出願書類も同時に提出してください。ただし、出願資格を認定するまでは、出願書類は一時預かることとし、出願資格の認定後に書類を受理します。(詳細は「Ⅳ. 出願手続」を参照すること。)

2. 提出期間

令和6年4月入学（第1次）・ 令和5年10月 秋季入学	令和5年6月7日（水）～6月15日（木）（当日消印有効）
令和6年4月入学（第2次）	令和5年11月6日（月）～11月15日（水）（当日消印有効）

3. 提出方法

持参若しくは郵送とし、持参の場合の受付は土、日、祭日を除き9時～16時30分までとします。
郵送の場合は、本研究所所定の封筒を使用し、必ず「簡易書留速達」とすること。

4. 提出先

〒501-1193 岐阜市柳戸1番1
岐阜大学応用生物科学部連合獣医学係 電話 058-293-2987

5. 面接試験を行う者については、その日時を別途通知します。

6. 認定審査結果の通知

審査の結果は、次の期日までに本人あてに通知します。

令和6年4月入学（第1次）・ 令和5年10月 秋季入学	令和5年6月27日（火）
令和6年4月入学（第2次）	令和5年11月28日（火）

IV. 出願手続

1. 出願期間

令和6年4月入学（第1次）・ 令和5年10月 秋季入学	令和5年7月3日（月）～7月12日（水）（当日消印有効）
令和6年4月入学（第2次）	令和5年12月4日（月）～12月13日（水）（当日消印有効）

2. 出願方法

持参若しくは郵送とし、持参の場合の受付は土、日、祭日を除き9時～16時30分までとします。
郵送の場合は、本研究所所定の封筒を使用し、必ず「簡易書留速達」とすること。

3. 出願書類提出先

〒501-1193 岐阜市柳戸1番1
岐阜大学応用生物科学部連合獣医学係 電話 058-293-2987（直通）

4. 出願書類等

①	入学願書	本研究科所定の用紙（様式第1号） 出願者は別表を参照して希望する主指導教員名を選んで出願すること。
②	写真票・受験票	本研究科所定の用紙（様式第1号の2）
③	写真 2枚	出願前3か月以内に撮影したものを入学願書及び写真票に貼付する。上半身、脱帽、正面向き、縦6cm×横4.5cmのもの
④	履歴書	本研究科所定の用紙（様式第2号）
⑤	学部卒業（見込）証明書又は修士課程修了（見込）証明書	
⑥	成績証明書	a. 出身大学の学部のもの
		b. 出身大学院の研究科のもの
*学部卒業者については、aのみとする。		
⑦	卒業論文又は修士論文等の概要 5部 正 1部 副（コピー可）4部	A4判の用紙を使用して和文の場合は2,000字程度、英文の場合は1,200語程度で記載し、本研究科所定の表紙（様式第3号）をつける。ただし、卒業論文を課されていない者については、職場等におけるこれまでの研究経過報告書を提出すること。なお、これらのいずれも提出することが不可能なものは、本研究科に出願するに至った経緯を1,000字以内にまとめて提出する。
⑧	研究計画書 5部 正 1部 副（コピー可）4部	A4判の用紙を使用して和文の場合は1,000字程度、英文の場合は600語程度で入学後に希望する研究内容を具体的に記載し、本研究科所定の表紙（様式第4号）をつける。
⑨	受験承諾書	本研究科所定の用紙（様式第5号） 官公庁又は会社等に在職している者は、所属長又は代表者の受験承諾書を提出すること。
⑩	住民票又は パスポートコピー (外国人志願者)	外国人出願者は、市町村の発行する在留資格が記載された住民票又は入国査証の写しを提出すること。出願時に海外に在住している者はパスポートの写しを提出すること。
⑪	返信用封筒	郵便番号、住所、あて名を明記し、404円切手を貼った定形型封筒（長形3号、12.0cm×23.5cm） 郵便料金改定のため、2次募集出願時は434円切手を貼付すること
⑫	検定料	30,000円 別紙所定用紙で銀行振り込みし、その納入書を提出すること。 <u>※日本国政府から奨学金を支給されている外国人留学生は免除されるので、国費外国人留学生証明書を提出すること。</u> ※令和5年9月又は令和6年3月に本学の修士課程を修了し、引き続き本研究科に進学を志願する者は検定料を徴収しない。
⑬	TOEFL iBTの 受験者用スコア (外国語試験免除希望者)	外国語試験の免除（免除基準は「V. 選抜の方法 1. 学力検査」を参照）を希望する者は、入学試験日から遡って2年以内に受験した試験の証明書の原本を提出してください。 ※原本は受験票送付時に返送します。その際、大きさによっては証明書を折り曲げることがあります。証明書を折られたくない方は、住所・氏名を明記し必要分の切手を貼った返信用封筒を同封してください。

		※証明書に疑義のある場合は、発行元に確認します。
⑭	TOEIC, TOEFL 又は IELTS の受験者用スコア (渡日前特別選抜該当者のみ)	渡日前特別選抜を希望する外国人留学生は、入学試験日から遡って2年以内に受験した TOEIC, TOEFL 又は IELTS の証明書の原本を提出してください。
⑮	類型該当性の自己申告書※※	類型該当性の自己申告書 (様式第6号) を提出してください。申告書裏面の「類型該当性判断のフローチャートに基づいて記入すること。

※ ⑮および⑯の証明書は出身学校が発行した原本を提出してください。提出した原本の返却を希望する場合は、その旨連合獣医学係へ申し出てください。

※※ 2021年11月「外国為替及び外国貿易法」(外為法)に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における学生への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。

5. 注意事項

- (1) 出願にあたっては、事前に入学を希望する主指導教員(予定者)と相談してください。
- (2) 受理した出願書類及び検定料は返還しません。
- (3) 出願書類提出後は、記載事項の変更は認めません。
- (4) 出願資格認定審査を必要とする者にあつては、資格認定のための提出書類に加え、出願書類も同時に提出してください。ただし、出願資格を認定するまでは、出願書類は一時預かることとし、出願資格の認定後に書類を受理します。
- (5) 出願に関し不明点がある場合は、本学応用生物科学部連合獣医学係に照会してください。
なお、郵便で照会する場合は、郵便番号、住所、あて名を明記し、郵便切手を貼った返信用封筒を必ず同封すること。
- (6) 入学手続は、指定された期間内に完了しない場合、入学を認めません。

6. 障害を有する入学志願者の事前相談について

本学では、障害等のある志願者が、受験上不利となることがないように必要な配慮を行っており、そのための相談を次のとおり受け付けています。

相談の内容によっては対応に時間を要することがありますので、相談の期限にかかわらず、できるだけ早く相談してください。

なお、事前相談は受験に関して、よりよい方法及び在り方を模索するためのもので、入試結果の判定において不利になることはありません。

また、入学後の修学に関して相談を希望する方は、下記(5)担当係へ問い合わせてください。

(1) 相談の期限

第1次募集・秋季入学 令和5年7月7日(金)17時まで

第2次募集 令和5年12月8日(金)17時まで

※ 日常生活においては、ごく普通に使用されている補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も、試験場設定や他の配慮との関係から受験場の配慮として申請が必要です。

(2) 相談の方法

下記の書類を(5)担当係へ提出してください。また、必要な場合には、志願者又は関係者との面談等

を行うことがあります。

- a 障害者等受験上の配慮申請書（本学所定の用紙）
- b 医師の診断書又は障害者手帳の写し

(3) 本学所定の用紙の請求方法

用紙は、岐阜大学ホームページ〈入試案内〉からダウンロードすることができます。

郵便で障害者等受験上の配慮申請書の用紙を請求する場合は、封筒の表に「障害者等受験上の配慮申請書請求」と朱書きし、84円分の切手を貼った返信用封筒（長形3号封筒（縦23.5cm×横12.0cm））を同封し、(5)担当係に送付してください。

※ 同封の返信用封筒には、あなたの住所、郵便番号、氏名（宛名）を明記してください。返信用封筒は折りたたんで構いません。

(4) 相談の期限後に生じた不慮の事故等による場合

相談の期限後に不慮の事故等により障害を有することとなった場合は、至急(5)担当係へ問い合わせてください。

(5) 担当係（請求先及び提出先）

〒501-1193 岐阜市柳戸1番1

岐阜大学応用生物科学部連合獣医学係 電話 058-293-2987（直通）

V. 選抜の方法

入学者の選抜は、学力検査及び出願書類等を総合して行います。ただし、外国人留学生にあっては、出願書類審査及び口頭試問に基づく選抜（渡日前特別選抜）を行う場合もあります。

1. 学力検査

① 筆記試験 外国語（英語）TOEFL-ITP

TOEFL-ITPは団体向けTOEFLプログラムであり、本研究科入学試験場でTOEFL-ITP（LEVEL 1）の試験を行います。TOEFL-ITPは、Listening Comprehension, Structure and Written Expression及びReading Comprehensionから成ります。

なお、本研究科が指定する外国語検定試験（TOEFL iBT）において、90点以上の者は、上記の筆記試験を免除します。

外国語試験の免除を希望する者は、それを証明する書類（「IV. 出願手続 4. 出願書類等」を参照）を出願時に提出してください。

ただし、TOEFL iBTは、入学試験日から遡って2年以内に受験したものに限りです。

② 口頭試問

最近の研究内容（卒業論文、修士論文、研究業績、症例発表等）及び今後の研究計画を中心に発表（10分）を行い、その内容及び獣医学に関する基礎学力について質疑応答（20分）を行います。（発表は各自パソコンを持参し、液晶プロジェクターを使用します。）

2. 渡日前特別選抜（外国人留学生）

試験日に来日できない外国人留学生を対象とし、出願書類及び口頭試問（Web 面接）の成績で総合的に審査・判定します。

※渡日前選抜を希望する場合、主指導教員予定者と事前に十分に連絡・相談し、確認を得てください。

また、出願書類の他に、受験日から遡って2年以内の TOEIC, TOEFL 又は IELTS のいずれかのスコア証明書の提出が必要です。

VI. 学力検査の日時及び場所

令和6年4月入学（第1次）・ 令和5年10月 秋季入学	令和5年8月24日（木）
令和6年4月入学（第2次）	令和6年2月8日（木）

学力検査	時間	場所
筆記試験	9時00分～11時30分	※岐阜大学連合大学院研究科棟
口頭試問	13時00分～	

※ 詳細な場所は受験票送付時に連絡します。

VII. 合格発表

令和6年4月入学（第1次）・ 令和5年10月 秋季入学	令和5年9月8日（金）	正午
令和6年4月入学（第2次）	令和6年3月6日（水）	

※ 岐阜大学のホームページ (<https://www.gifu-u.ac.jp/>) に掲載する。また、合格者には「合格通知書」，「入学承諾書用紙」（該当者のみ）を送付します。

※ 電話等による合・否の問い合わせには応じません。

VIII. 入学手続

1. 入学手続期間・手続方法について

秋季入学合格者：令和5年9月8日（金）から9月15日（金）までとする。

第1次・第2次合格者：令和6年3月上旬に必要な書類を郵送し、手続期間を連絡します。

手続きは、WEB 入学手続き「UCARO」で行います。岐阜大学のホームページ (<https://www.gifu-u.ac.jp/>) 上にて、入学手続の詳細を掲載するので、案内に従い期間内に手続きを進めること。

2. 入学辞退について

入学手続きを所定の期日までに行わない場合は、本学への入学の意思がなく、入学を辞退したものとみなす。

3. 入学時に要する経費

- ① 入学料 282,000 円 (予定額)
- ② 授業料 267,900 円 (年額 535,800 円) (予定額)

在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料を適用するスライド制が適用されます。

令和5年9月又は令和6年3月に本学大学院研究科の修士課程を修了し、引き続き本研究科に進学する者は入学料を徴収しません。

なお、日本国政府から奨学金が支給されている国費外国人留学生は入学料、授業料とも免除されます。

※ 前期分の授業料は令和6年5月に口座振替にて納入してください。詳細については、合格者あてに別途通知します。

IX. 検定料の返還について

1. 次に該当した場合のみ、検定料を返還します。

- ① 出願書類が受理されなかった場合
- ② 検定料を誤って二重に納入した場合又は誤って所定の金額より多く納入した場合
- ③ 検定料を納入したが、出願書類を提出しなかった場合
- ④ 日本国政府から奨学金を支給されている外国人留学生が誤って納入した場合

2. 返還請求方法

上記に該当した場合は、以下の連絡先に連絡してください。連絡があった後に「検定料返戻請求書」を送付するので、必要事項を記入の上、「岐阜大学検定料振込金（兼手数料）受領書」を添付して、以下の連絡先に郵送してください。（封筒には「検定料払戻請求書 在中」と朱書してください。）

郵送先住所

〒501-1193 岐阜市柳戸1番1 岐阜大学応用生物科学部連合獣医学係

X. 岐阜大学入学志願者の検定料の免除について

岐阜大学では、下記の被害に遭われた方に対して検定料免除の特別措置を行います。詳細は岐阜大学のホームページを参照してください。

- ・令和元年度台風15号及び19号
- ・令和2年7月豪雨

XI. 長期履修制度について

長期履修制度は、職業を有している等の事情により、通常の標準修業年限（4年間）では修了が困難である者に対し、標準修業年限を超えて一定の期間（最長8年間）にわたり計画的な履修を認める制度です。

また、授業料については、標準修業年限の4年間で支払うべき総額を、長期履修を認められた期間で均等割して支払うこととなります。

なお、長期履修制度の適用を希望する者は、入学手続き時に申請が必要です。詳細については、応用生物科学部連合獣医学係までお問い合わせください。

XII. 入学後の経済的支援について

学資の支弁が困難な者に対する経済的支援として、授業料の免除・猶予、学内外の奨学金制度（日本学生支援機構奨学金制度、岐阜大学応援奨学生制度等）のほか、教育研究活動の補助的役割を担うティーチング・アシスタント（TA）、リサーチ・アシスタント（RA）として本学大学院生を採用する制度があります。制度の利用に際しては条件・審査があります。詳細については、入学後にお知らせします。

XIII. 個人情報の取扱いについて

提出された志願票等に記載された氏名、性別、生年月日、住所、電話番号等の個人情報は、入試情報処理システムに登録されますが、本学は、志願票等及び登録された個人情報を責任をもって管理・保管します。入学試験業務終了後は、この個人情報を次のいずれかに該当する場合を除いて利用することはなく、また、第三者に開示することはありません。なお、第三者とは、本学入試業務担当者のうち個人情報に接する必要がある者以外の者です。

- ① 合格者について、入学手続きに必要なデータを使用する場合
- ② 入学者について、学生証の作成、カリキュラム登録、成績管理等、本人が大学生活をする上で必要な事務にデータを使用する場合
- ③ 入学者選抜に係る統計・調査・分析のために使用する場合（ただし、この統計・調査・分析に従事する者は特定の者とし、公表する場合、個人識別ができない状態で行います。）
- ④ 本人の同意が得られた場合
- ⑤ 法令等により開示を求められた場合

＜岐阜大学大学院共同獣医学研究科の概要＞

1. 設置の趣旨

本研究科は、生態系の健全性を含む動物や人の健康に関する幅広い分野の先端的研究を推進し、獣医学の高度化に貢献できる獣医学教育者および研究者を養成するとともに、高度な知識と技術、専門性と倫理観を有し、国際社会または地域社会における指導的役割を果たす獣医学専門家を育成するという教育理念の下、家畜衛生・公衆衛生スペシャリスト、One Health スペシャリストまたは難病治療・創薬スペシャリストとして、これらの分野についての学識・技能、実務能力を身につけた指導的獣医療人を輩出して、豊かな社会の維持・発展に貢献することを目的としている。

2. ディプロマ・ポリシー

所定の期間在学して所定の単位を修得し、本研究科の人材養成目的に適う、高い倫理観を有し、高度かつ広範な専門的知識や研究能力を修得した上で、学位論文の審査及び最終試験に合格した者に「博士（獣医学）」の学位を授与する。

- (1) 獣医学及び生命科学に関する高度な専門知識と研究能力を備えた人材
- (2) 幅広い学際的な素養とグローバルな視点を基盤に、独創的な研究力とコミュニケーション力を発揮して、社会的要請に応える地域のリーダーとなりうる人材
- (3) 家畜衛生・公衆衛生スペシャリスト、One Health スペシャリストまたは難病治療・創薬スペシャリストとして獣医学及び動物科学における諸問題に対応または解決できる人材

3. 教学上の特色

- (1) 本研究科では、学生1人につき、主指導教員1人、副指導教員2人（うち1人は鳥取大学教員）の計3人が指導にあたる。
- (2) 学生は、鳥取大学の施設・設備も利用できる。

4. カリキュラム・ポリシー

ディプロマ・ポリシーに記載されている、高度な専門知識と研究能力を備え、幅広い学際的な素養とグローバルな視点を基盤に、社会的要請に応える地域のリーダーとなりうる人材を養成するため、以下のカリキュラム・ポリシーを策定する。

- (1) 教育課程において、研究科共通科目、基盤的教育科目、スペシャリスト養成科目、研究推進科目、アドバンスト教育科目を提供する。
- (2) 本教育課程の履修により、獣医学に関する高度な専門知識と技術を修得し、高い倫理観、幅広い学際的な素養とグローバルな視点を基盤に、独創的な研究力とコミュニケーション力を発揮して社会的要請に応えうる地域のリーダー、獣医学研究者および高度専門職業人を養成する。
- (3) 学修成果の評価は、全学的な申し合わせ及び各科目のシラバスに記載された成績評価項目等に基づき、授業目標への達成度により行う。

5. 修了要件

学生は、本研究科の教育課程において、30単位以上を修得し、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び論文の内容や専門分野に関する口述ないし筆記試験に合格することを要件とする。最終審査に合格することによって、「博士（獣医学）」の学位を授与される。なお、30単位以上のうち、10単位以上は鳥取大学が開設する授業科目の単位とする。

6. 学位

本研究科の課程を修了した者には、岐阜大学及び鳥取大学の連名による博士（獣医学）の学位を授与する。

主指導教員の専門分野と研究内容

講座名	専門分野	主指導教員氏名	研究内容
基礎獣医科学	神経生理学	志水泰武	消化管運動の調節機序
	病態生理学	椎名貴彦	食道機能を制御する神経系の研究
	神経組織学	齋藤正一郎	系統発生学的視点を重視した神経組織学的研究
	内因性物質薬理学	海野年弘	平滑筋における薬物受容体の情報伝達機構の解明
	実験動物学	◆ 末水洋志	ヒト疾患・病態解明に有用なヒト化マウスモデルの開発
病態・応用獣医科学	腫瘍病理学	酒井洋樹	動物の腫瘍性疾患の病理学的研究
	比較病理学	平田暁大	動物の疾患の比較病理学研究
	人獣共通感染症学	伊藤直人	狂犬病ウイルスの病原性発現機序および新規狂犬病ワクチンに関する研究
	野生動物保護管理学	鈴木正嗣	野生動物の生態、生理、形態に関する応用研究
		浅野玄	野生動物の個体群管理に関する研究
	動物感染症制御学	浅井鉄夫	動物由来薬剤耐性菌
	感染症診断学	猪島康雄	感染症の発症機序の解明と診断法の確立
	病原生物学	正谷達磨	原虫およびウイルスの感染戦略に関する研究
	獣医寄生虫病学	高島康弘	寄生虫と宿主の関係
	新興感染症学	※ 川端寛樹	マダニ媒介性細菌感染症に関する研究
	動物由来感染症の獣医公衆衛生学	※ 井上 智 *	動物由来感染症の公衆衛生における予防と制御に関する研究
	新興ウイルス学	※ 福土秀悦	ウイルス性出血熱の疫学、ウイルス学的研究
	食品衛生学	☆ 上間匡	食品安全に向けたハザードと対策に関する研究
	獣医微生物学	★ 高松大輔	動物及びミツバチの細菌感染症の疫学及び細菌学的研究
	獣医疫学	★ 早山陽子	動物衛生分野における疫学研究
臨床獣医科学	小動物内科学	西飯直仁	小動物の内分泌疾患の新規診断治療法の確立
	血栓止血学	鬼頭克也 *	動物の寄生性疾患及び血液病の病態解明並びに診断・治療・予防法の開発
	臨床腫瘍学	森 崇	伴侶動物における腫瘍疾患の病態解明と新規治療法の開発
	臨床免疫学	前田貞俊	動物の免疫介在性疾患における分子病態の解明
	伴侶動物内科学	永田矩之	伴侶動物の消化器疾患および内分泌疾患の病態解明
	臨床繁殖学	村瀬哲磨	哺乳動物精子の受精機能を調節する機構の解明
	生殖生物学	高須正規	哺乳動物における分子育種学的研究
	産業動物臨床学	大場恵典	産業動物における疾患の診断・治療・予防に関する研究
	小動物歯科口腔外科学	渡邊一弘	小動物歯科口腔外科における診断、治療の開発
	獣医麻酔学	柴田早苗	動物の麻酔疼痛管理に関する研究
	馬蹄病学	◇ 桑野睦敏	馬の蹄病の病態解析

馬生産育成学	◇ 佐藤文夫	馬の生産から育成期における飼養管理や疾病の対処方法に関する調査研究
馬生理学	◇ 大村 一	馬の運動中の生理学
馬臨床学	◇ 太田稔	馬における疾患の診断・治療・予防に関する研究

* 定年退職までの年数の理由により新規学生の募集は停止しました。

※国立感染症研究所との連携を示す。

☆国立医薬品食品衛生研究所との連携を示す。

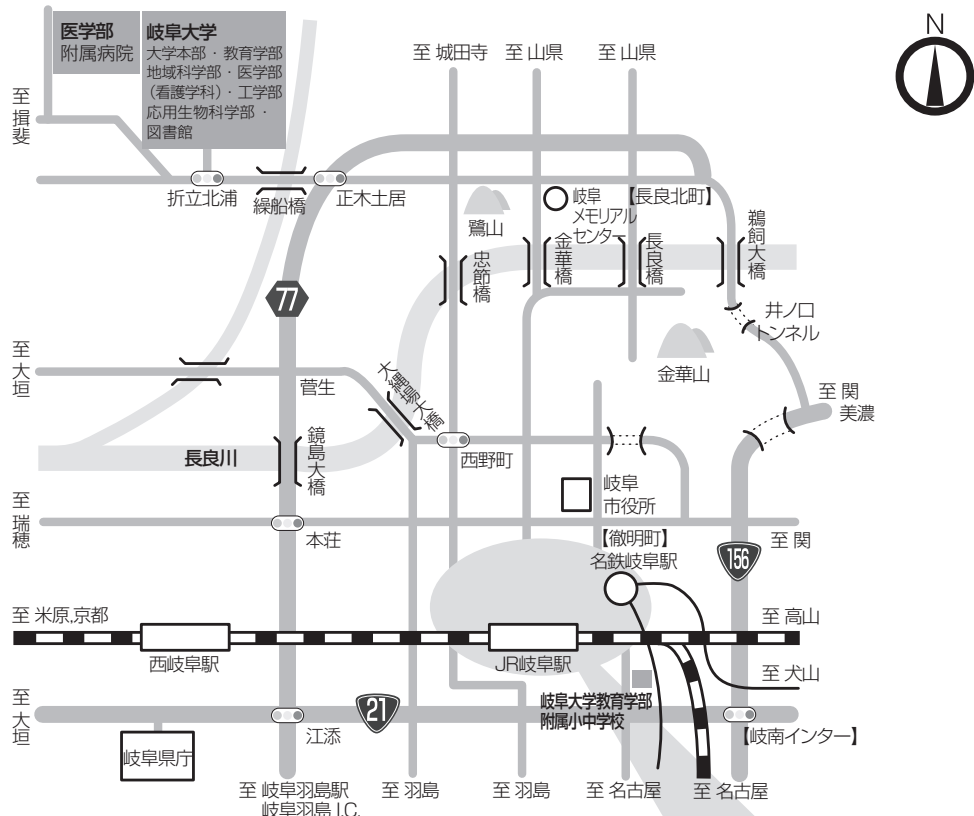
★国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構動物衛生研究部門との連携を示す。

◇日本中央競馬会（JRA 競走馬総合研究所）との連携を示す。

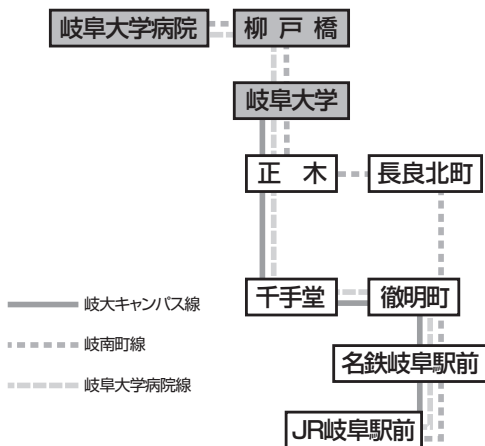
◆公益財団法人実験動物中央研究所との連携を示す。

試験場への案内

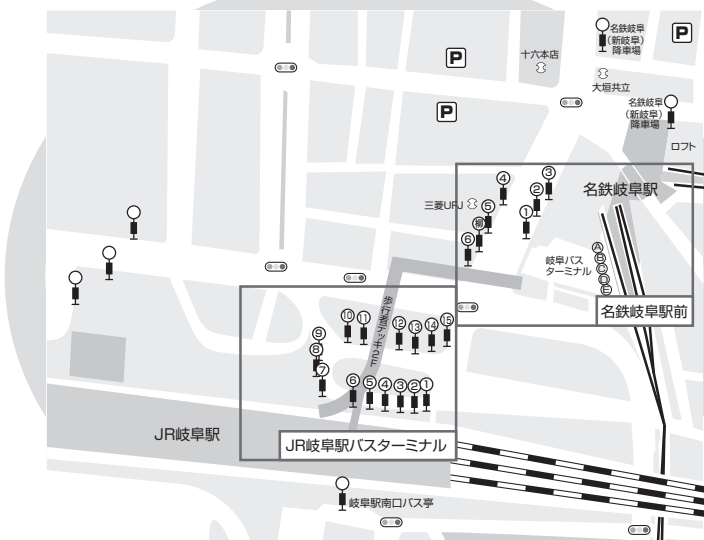
試験場名	バスのりば		路線名	行先	系統No.	所要時間
	JR岐阜駅	名鉄岐阜駅				
岐阜大学連合 大学院研究科棟	バス ターミナル⑨	のりば 5	岐阜大学・病院線 (忠節橋経由)	岐阜大学病院	C70	40分
		のりば E	岐阜大学・病院線 (直行・岐大ライナー)	岐阜大学	C72	30分
		のりば 4	岐南町線(長良北町経由)	岐阜大学病院	N45	40分



▼ バス路線図



▼ JR岐阜駅前・名鉄岐阜駅前周辺



Admission Policy

Characteristics of Students Sought by the Joint Graduate School of Veterinary Sciences

The Joint Graduate School of Veterinary Sciences accepts students who:

- (1) has fundamental research and veterinary ethical values and can adhere to the Code of Conduct;
- (2) has adequate basic academic abilities and skills in veterinary and life sciences;
- (3) has basic English language skills and communication skills necessary for research activities;
- (4) has a motivation and an inquiring mind to actively work on research topics; and
- (5) has energy and ambition to conduct creative research with a broad view.

Basic Policy on the Screening of Prospective Students

Through written examination (in foreign language, i.e., English) and oral assessment, prospective students are assessed for, among other things: their academic performance and acquired skills necessary for research at our graduate school; their English language skills

Entrance Examination Schedule

○Admission in April 2024 (The First Admission)&October 2023, Fall Admission

Item	Schedule
Recognition of admission requirement	June 7 (Wed) to June 15 (Thu), 2023
Examination application period	July 3 (Mon) to July 12 (Wed), 2023
Examination date	August 24 (Thu), 2023
Announcement of results	September 8 (Fri) noon, 2023
Admission procedures	Fall Admission: September 8(Fri) to September 15(Fri), 2023. The First Admission: Dates will be announced and admission form will be sent to successful applicants in early March, 2024.

○Admission in April 2024 (The Second Admission)

Item	Schedule
Recognition of admission requirement	November 6 (Mon) to November 15 (Wed), 2023
Examination application period	December 4 (Mon) to December 13 (Wed), 2023
Examination date	February 8 (Thu), 2024
Announcement of results	March 6 (Wed) noon, 2024
Admission procedures	Dates will be announced and admission form will be sent to successful applicants in early March, 2024.

I . Student Admission

Course	Student Admission	
	October 2023 entrance	April 2024 entrance
Joint Major of Veterinary Sciences	small number	6

II . Admission Requirements

Applicants who fulfill any of the following requirements are acceptable.

1. Those who have graduated from a course in medicine or dentistry, a six-year course in veterinary or pharmaceutical science in Japan or those who will do so by March 2024 for April 2024 entrance (September 2023 for fall admission).
2. Those who have completed 18 years of school education abroad or those who will do so by March 2024 for April 2024 entrance (September 2023 for fall admission). (Limited to a final course in medicine, dentistry, pharmaceutical sciences or veterinary medicine)
3. Those who have completed 18 years of school education abroad by taking subjects through a correspondence course of foreign countries in Japan or those who will do so by March 2024 for April 2024 entrance (September 2023 for fall admission). (Limited to a final course in medicine, dentistry, pharmaceutical sciences or veterinary medicine)
4. Those who have completed 18 years of foreign school education in Japan designated by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology of Japan or those who will do so by March 2024 for April 2024 entrance (September 2023 for fall admission). (Limited to a final course in medicine, dentistry, pharmaceutical sciences or veterinary medicine)
5. Those who have been granted a degree equivalent to a bachelor's degree by an overseas university or other overseas school (provided that the comprehensiveness of such educational research activity is evaluated by a person who is certified by the government or a relevant authority of the country, or that it is separately specified as equivalent by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology) following completion of a course with a length of at least 5 years (This may involve the completion of a course through correspondence classes conducted in Japan by the overseas school, or the completion of a course on the above-specified research at an education facility designated by the school education system in the relevant country.) or those who will do so by March 2024 for April 2024 entrance (September 2023 for fall admission). (Limited to a final course in medicine, dentistry, pharmaceutical sciences or veterinary medicine)
6. Those who have been designated by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology of Japan (according to the Ministry of Education 1955 Notification No. 39)
 - (1) They should have graduated from a medical or dental school according to Article 388 in the former School Education Ordinance.
 - (2) They should have graduated from the National Defense Medical College according to Article 164 in the Establishment Law of the Japan Ministry of Defense.
 - (3) They should have acquired a degree equivalent to a master's or should have studied for 2 years or more on a doctoral course without a course division composed of two-year and three-year courses and should have received 30 credits or more and instruction of research. Further, their current research accomplishments should be authorized by the Joint Graduate School of Veterinary Sciences, Gifu University; they should also be certified by the University as applicants having higher qualifications than those who have completed a course in medicine or dentistry, a six-year course in veterinary or pharmaceutical science.
 - (4) They should have been devoted to research in universities or institutes for 2 years or more after

having graduated from a university or college (excluding medical, dental or six-year program at veterinary or pharmacy schools) or should have completed 16 years of educational courses at a foreign school. Further, they should be authorized with accomplishments in the present research by the Joint Graduate School of Veterinary Sciences, Gifu University as applicants having qualifications higher than those who have completed a course in medicine or dentistry, a six-year course in veterinary or pharmaceutical science.

7. Those who have entered the other graduate schools (Limited to doctoral course in medicine, dentistry, pharmaceutical sciences or veterinary medicine) of universities according to the second clause of Article 102 of the School Education Law and were admitted by the Joint Graduate School of Veterinary Sciences, Gifu University on the basis of their academic abilities.
8. Those who are 24 years or older as of March 31, 2024 (September 30, 2023 for fall admission) and those who have been acknowledged by the Joint Graduate School of Veterinary Sciences, Gifu University that they have the basis of abilities equivalent to those who have graduated from medical, dental or six-year program at veterinary or pharmacy schools; their abilities are determined through the Joint Graduate School's special entrance examination.
9. Those who have studied at a university (a final course in medicine or dentistry, a six-year course in veterinary or pharmaceutical science) for 4 years or more (including those who have been specified by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology as equivalent to this) and have been acknowledged by the Joint Graduate School of Veterinary Sciences, Gifu University that they have acquired given credits with excellent results.

Applicants who fall into categories 6 (3), 6 (4), 7, 8 and 9 should apply for III. Recognition of Admission Requirement before applying to the course.

Recognition of Admission Requirement is considered based on the documents prescribed separately and an interview.

III. Recognition of Admission Requirement

Recognition of Admission Requirement for applicants who fall into categories 6 (3), 6 (4), 7, 8 and 9, is considered based on the following documents and an interview. If the documents are sufficient for recognition, the interview is unnecessary.

1. Documents to Be Submitted

①	Application for the recognition of admission requirement	The official application form (Form 7, enclosed)
②	Academic transcripts	a) official transcripts from the applicant's undergraduate course b) official transcripts from the applicant's graduate course
③	Curriculum vitae	The official form (Form 2, enclosed)
④	Statement of research experience	The official form (Form 8, enclosed)
⑤	Summary of research achievements 5 copies (1 official copy & 4 photocopies)	A summary of the applicant's research achievements on A4-size paper. It should be about 1,000 characters in Japanese or 600 words in English. If this is not possible, submit a statement of your purpose for applying to the course in 1,000 Japanese characters or less. Attach the official cover page (Form 9, enclosed).

⑥	Supplementary materials to show past research experience 1 copy	If available, attach supplementary materials (<i>e.g.</i> , a copy of a thesis or research paper) showing the applicant's research achievements.
---	--	---

- * ② should be official and original. The copy is not acceptable. In the case of that these documents are needed to return, please contact 4. The administration office (Renjyu Office).
- * Applicants who need to apply for recognition of admission requirement must submit admission application forms in addition to the recognition application documents. These should be submitted together; however, the admission application will be considered pending during recognition of admission requirement. (* see **IV. Application Procedure** for detail.)

2. Application Period

Admission in April 2024 (The First Admission) & October 2023, Fall Admission	Wednesday, June 7 - Thursday, June 15, 2023 (to be postmarked on or before June 15, 2023)
Admission in April 2024 (The Second Admission)	Monday, November 6 - Wednesday, November 15, 2023 (to be postmarked on or before November 15, 2023)

3. Application Process

Application documents should be submitted in person or mailed. The admission office is open 9:00 am-4:30 pm, Monday through Friday (except for holidays) for submission.

If submitting by mail, the applicant must send the documents by registered express mail to the following administration office in an envelope specified by the Joint Graduate School of Veterinary Sciences, Gifu University.

4. The Administration Office

Graduate School of Veterinary Sciences, Gifu University (Renjyu Office)
1-1, Yanagido, Gifu-shi 501-1193, Japan Tel: +81-58-293-2987

5. Applicants taking the oral examination will be separately notified of the date.

6. Notification of the Result

The result of the examination will be noticed to each applicant by:

Admission in April 2024 (The First Admission) & October 2023 Fall Admission	Tuesday, June 27, 2023
Admission in April 2024 (The Second Admission)	Tuesday, November 28 2023

IV. Application Procedure

1. Application Period

Admission in April 2024 (The First Admission) & October 2023, Fall Admission	Monday, July 3 - Wednesday, July 12, 2023 (to be postmarked on or before July 12, 2023)
Admission in April 2024 (The Second Admission)	Monday, December 4 - Wednesday, December 13, 2023 (to be postmarked on or before December 13, 2023)

2. Application Process

Application documents should be submitted in person or mailed. The admission office is open 9:00 am-4:30 pm, Monday through Friday (except for holidays) for submission.

If submitting by mail, the applicant must send the documents by registered express mail to the following administration office in an envelope specified by the Joint Graduate School of Veterinary Sciences, Gifu University.

3. The Administration Office

Graduate School of Veterinary Sciences, Gifu University (Renjyu Office)

1-1, Yanagido, Gifu-shi 501-1193, Japan Tel: +81-58-293-2987

4. Application Documents

①	Application form	The official application form (Form 1, enclosed) Select a preferred major supervisor from Major Supervisor and Research Fields.
②	Photograph • Examination ticket	The official application form (Form 1-2, enclosed)
③	Photograph 2 copies	Two photographs taken within three months before application. Attach one photo to Form 1. The other is to be attached to Form 1-2. The photos must be 6 cm long by 4.5 cm wide and show from head to shoulders, facing forward with no hat.
④	Curriculum vitae	The official application form (Form 2, enclosed)
⑤	Academic credentials	The official certificate of graduation or statement of graduation eligibility status for a bachelor's degree or a master's degree.
⑥	Academic transcripts	a) The official transcript from the applicant's undergraduate school(s). b) The official transcript from the applicant's graduate school(s). * If you have graduated course in Japan, submission of a) only is satisfactory.
⑦	Summary of undergraduate thesis/ master's thesis 5 copies (1 official copy & 4 photocopies)	A summary of the applicant's undergraduate thesis or master's thesis on A4-size paper (about 2,000 characters in Japanese or 1,200 words in English) with a cover page (Form 3, enclosed). If no undergraduate thesis was required, submit a summary of your research work experience. If neither of these is possible, submit a statement of your purpose for applying to the course in 1,000 Japanese characters or less.
⑧	Research proposal 5 copies (1 official copy & 4 photocopies)	A written proposal for research to be conducted at the Joint Graduate School of Veterinary Sciences, Gifu University. The proposal must be on A4-size paper, with a cover page (Form 4, enclosed), and should be about 1,000 characters in Japanese or 600 words in English.
⑨	Permission for application	If you are currently employed at a government agency or company, submit a statement of permission for application (Form 5, enclosed) signed by the departmental/institutional director.
⑩	Alien registration certificate on registered matters or a copy of passport	International applicants must submit either an alien registration certificate on registered matters or a copy of their visa showing residence status. A copy of passport is needed to submit if you apply from overseas.

⑪	Return envelope	A self-addressed envelope (including the applicant's name, address, and zip code), stamped (434 yen) and 12.0 cm × 23.5 cm in size.
⑫	Application fee	30,000 yen. Send the fee by bank transfer and submit a receipt. * International applicants who are funded by the Japanese government are eligible for a waiver of the application fee. Submit a certificate of a government-funded student status. * An application fee is not necessary for those who will complete the master's course at Gifu University in September 2023 or March 2024.
⑬	TOEFL iBT official score-Test Taker Score Report (Applicants requesting exemption from foreign language exam)	Applicants requesting exemption from foreign language exams (for the criteria, see "V. Selection of Applicants, Examinations) must submit a valid and original official score, Taker Score Report of TOEFL iBT taken within two years of the entrance examination date. * The original copy will be returned to the applicant with the Examination Ticket. Please note that, depending on its size, the certificate/report may get bent or folded upon return. To avoid this, please enclose an appropriately sized self-addressed return envelope with necessary postage. * If the certificate/report appears questionable, we will contact you/ensure its validity with the issuer.
⑭	TOEIC, TOEFL, or IELTS official Test Taker Score Report (Only for applicants who apply under the Special Selection Prior to Arrival in Japan)	Applicants requesting Special Selection Prior to Arrival in Japan must submit a valid and original official score, Test Taker Score Report of TOEIC, TOEFL, or IELTS taken within two years prior to the entrance examination date.
⑮	Declaration of applicable specific categories * *	Submit the Declaration of applicable specific categories (Form 6, enclosed). Fill out the form according to flowchart for Declaration of applicable specific categories on the backside of the Declaration.

* ⑮ and ⑯ should be official and original. The copy is not acceptable. In the case of that these documents are needed to return, please contact 3. The administration office (Renjyu Office).

* * In accordance with the clarification of the scope of control for "deemed exports" under the Foreign Exchange and Foreign Trade Act ("FEFTA"), some provision of sensitive technology to students by universities and research institutions has become subject to control under the FEFTA.

5. Important Notes

- (1) Before submitting the application, it is desirable for the applicant to consult with the major supervisor under whom the applicant wishes to study.
- (2) Submitted application documents will not be returned, and application fee will not be refunded.
- (3) No change in the documents will be allowed after submission of the application.
- (4) Applicants who need to apply for recognition of admission requirement must submit admission application forms in addition to the recognition application documents. These should be submitted together; however, the admission application will be considered pending during recognition of admission requirement
- (5) For further questions, contact 3. The administration office (Renjyu Office). If sending questions by mail, enclose a self-addressed (include the applicant's name, address, and zip code), stamped return

envelope.

- (6) If admission forms are not submitted by the deadline, admission to the course will be canceled.

6. Preliminary Consultations for Applicants with Disabilities

The University provides consultation for applicants with disabilities who may require special arrangements during the entrance examinations.

Please be sure to request consultation as soon as possible (not with standing the specified deadline for consultations), as, depending on the outcome of the consultations, it may take some time to make the special arrangements.

The consultation is for looking for the arrangement during the entrance examinations. Therefore it doesn't count against the applicants in the determination.

Please contact the office mentioned at (5) for consulting about the study after entering the University.

(1) Consultation Deadline

The First & Fall Admission: By 5:00pm, on Friday, July 7, 2023

The Second Admission: By 5:00pm, on Friday, December 8, 2023

*Those who use hearing aid, crutch and wheelchair in everyday life is needed to consult because of the arrangement for the room of examination and the other.

(2) Consultation Process

Special needs applicants must submit the following documents to the department mentioned at (5). If necessary, the applicant or a related party may be asked to attend an interview.

a Special needs applicants must submit a Special Disability Assistance for Exams Application Form (refer to the form provided by Gifu University).

b Special needs applicants must submit a copy of their medical certificate or a disability handbook.

(3) How to request the application form specified by the University

Please note that the application form can be downloaded from the admissions information section of the Gifu University website.

When submitting a request for the Special Disability Assistance for Exams Application Form, please write "Request for Special Disability Assistance for Exams Application Form" in red ink on the front of the envelope, and enclose a self-addressed return envelope (rectangular #3 23.5cm long, 12.0cm wide) with 84 yens' worth of stamps affixed to it; this should be sent to the department mentioned at (5).

*The self-addressed return envelope should have your name, address and postal code clearly indicated on it. The self-addressed return envelope may be folded up.

- (4) In the event of disability caused by sudden or unforeseen accident etc. after the consultation deadline, please contact the department mentioned at (5) at the University as soon as possible.

(5) Consultation department

Graduate School of Veterinary Sciences, Gifu University (Renjyu Office)

1-1, Yanagito, Gifu-shi 501-1193, Japan

Tel: +81-58-293-2987 Fax: +81-58-293-2992

V. Selection of Applicants

Applicants are accepted for admission into the course based on the results of the following examinations and review of application documents. However, international students may be accepted for admission based on a review of application documents and the results of an oral examination (Special Selection Prior to Arrival in Japan).

1. Examinations:

- ① Written Exam Foreign Language (English) TOEFL-ITP

TOEFL-ITP is the examination that is offered to the group such as colleges and universities, and

TOEFL-ITP (Level 1) is done for evaluating the ability of foreign language (English) at the examination site.

The contents of TOEFL-ITP are Listening Comprehension, Structure and Written Expression and Reading Comprehension.

Those who have score 90 or over on the foreign language examination (TOEFL iBT) designated by the Joint Graduate School of Veterinary Sciences, Gifu University exempt from the above-mentioned writing exam. Applicants requesting exemption from foreign language exams must submit a valid and original official score, Test Taker Score Report of TOEFL iBT.

TOEFL iBT scores are valid if the test were taken in two years of the entrance examination date.

② Oral Exam

The oral exam will concern the student's recent research contents (graduation thesis, master's thesis, research results or case reports) and the statement of his/her study plan in the Joint Graduate School of Veterinary Sciences, Gifu University. After the oral presentation (10min.), there are questions and discussions (20min.) about his/her presentation and the academic ability on veterinary sciences. (Please bring your own PC, and use the LCD projector to give a presentation.)

2. Special Selection Prior to Arrival in Japan (International students)

For international students with circumstances, which do not allow them to visit Japan on the examination date, admissions shall be determined through a comprehensive screening and decision process based on the application documents and the results of the oral examination (web interview).

*Applicants requesting Special Selection Prior to Arrival in Japan should contact and carefully discuss this matter with the prospective major supervisor in advance, and obtain the major supervisor's confirmation. Furthermore, applicants must submit, in addition to the application documents, Test Taker Score Reports of TOEIC, TOEFL, or IELTS taken within two years prior to the entrance examination date.

VI. Time, Date and Place of the Examination

Admission in April 2024 (The First Admission) & October 2023, Fall Admission	Thursday, August 24, 2023
Admission in April 2024 (The Second Admission)	Thursday, February 8, 2024

Examination	Time	Place
Written Exam	9:00 am - 11:30 am	Graduate School of Veterinary Sciences, Gifu University Campus
Oral Exam	1:00 pm -	

* The location will be announced when sending the examination admission card.

VII. Announcement of the Successful Applicants

Admission in April 2024 (The First Admission) & October 2023, Fall Admission	Friday, September 8, 2023	Noon
Admission in April 2024 (The Second Admission)	Wednesday, March 6, 2024	

* The list of successful applicants will be posted on the Gifu University website (<http://www.gifu-u.ac.jp/>). Successful applicants will receive a letter of acceptance. The admission consent will be sent to the applicants concerned.

* Results of the exam cannot under any circumstances be provided over the phone.

VIII. Admission Procedure

1. Admission Procedure

Fall Admission : From Friday, September 8 to Friday, September 15, 2023.

The First & Second Admission : The admission forms will be sent to successful applicants in early March, 2024 and the period will be announced on the form.

Use the web procedure system “UCARO”. Details of admission procedures will be posted on the Gifu University web page (<https://www.gifu-u.ac.jp/>). Follow the instructions on the website and proceed with the procedures.

2. Declining to Enroll

Those who do not complete the admission procedures by the designated date shall be deemed to have no intention of enrolling in the Gifu University and to have declined enrollment.

3. Admission Fee and Tuition

① Admission Fee: 282,000 yen (estimated)

② Tuition: 267,900 yen/semester (535,800 yen/year) (estimated)

If tuition changes during a student’s course of study, the new tuition will be applied on a sliding basis. Students who will complete the master’s course at Gifu University in September 2023 or March 2024 are exempt from admission fee.

International students funded by the Japanese government are eligible for admission fee and tuition waivers.

*Tuition for the first semester should be paid by bank transfer in May, 2024. Further information will be provided to accepted applicants.

IX. Application Fee Reimbursement

1. The application fee will be reimbursed under the following conditions.

① If the application is not accepted.

② If the applicant pays the application fee twice or pays too much in error.

③ If the applicant does not submit an application after paying the application fee.

④ If the applicant who is a recipient of a Japanese Government Scholarship mistakenly pays the application fee.

2. Requesting reimbursement

Please send your request to the following office, if you are eligible for reimbursement.

A request sheet is sent to you after receiving your request. The request sheet and receipt of Gifu University

examination fee are needed to submit to the following address. Please write (the request sheet for requesting reimbursement) in red at an envelope.

Address:

Graduate School of Veterinary Sciences, Gifu University (Renjyu Office)
1-1, Yanagido, Gifu-shi 501-1193, Japan

X. Examination Fee Exemption

Victims of the following in Japan are exempted from the examination fee. For more information, refer to the Gifu University website.

- Typhoon No.15(Faxai) and No.19(Hagibis), 2019
- July 2020 Torrential Rain

XI. Long-term Enrollment System

The “Long-term Enrollment System” allows students with full-time job or other circumstances, who wish to complete the course, to study beyond the standard term (4 years) for a set period of time (8 years at longest) with a well-planned curriculum. The tuition for 4 years will be paid in equal payment during over the period permitted as the “Long-term Enrollment System”.

Those who wish to use this system must contact the Office of the Graduate School of Veterinary Sciences, Gifu University.

XII. Financial Support

For students who have financial difficulties, Gifu University offers a range of financial support. Exemption/deferral of tuition, scholarship system inside and outside university(JASSO, Gifu University Scholarship etc.), and also a system for hiring students as teaching assistants (TAs) and research assistants (RAs) that play an auxiliary role in educational and research activities. There are some conditions and examinations for using the system. Details will be announced after enrollment.

XIII. Personal Data Handling

Information submitted on the application forms, such as your name, gender, date of birth, address, and phone number, will be entered into the admissions information processing system. Gifu University manages and stores personal information received through applications and other documents in a responsible manner. Once enrollment processing has been completed, your personal information will neither be used in any way nor be shared with any third party, other than the exceptions stated below. “Third parties” include admissions staff who have no right to access your personal information.

- ① Personal data may be used as required for processing a successful applicant’s enrollment.
- ② Personal data about enrollees may be used as required to facilitate administrative duties, such as creating student IDs, course registration, and transcript administration.
- ③ Personal data may be used to compile statistics, conduct investigations, and perform analyses with regard to the admissions screening process. However, any publication of such statistics, investigations, and analyses will be conducted without revealing personal information.
- ④ Personal data may be used with the applicant’s consent.
- ⑤ Personal data may be released in instances where it is required by law.

<Outline of the Joint Graduate School of Veterinary Sciences, Gifu University>

1. Purpose of Establishment

The purpose of the Joint Graduate School of Veterinary Sciences is to contribute to the maintenance and development of an affluent society by producing leading veterinary practitioners who have gained academic knowledge and skills and practical abilities in the field of veterinary hygiene, public health, One Health, or intractable disease treatment/drug discovery and development as specialists in veterinary hygiene, public health, in One Health or in intractable disease treatment/drug discovery and development, respectively, under the educational philosophy of: (i) training educators and researchers in veterinary sciences who can contribute to the advancement of veterinary sciences by promoting advanced research in a wide range of areas related to animal and human health, including the soundness of ecosystems; and (ii) fostering professionals in veterinary sciences who have advanced knowledge and skills and expertise and high ethical values and will play a leading role in the global community and local communities.

2. Diploma Policy

The Joint Graduate School of Veterinary Sciences awards the Degree of Doctor of Philosophy in Veterinary Science to students who enroll for the required period, acquire the specified number of credits, have high ethical values and acquire advanced and extensive expertise and research skills that meet the school's purpose of training human resources, and pass a thesis defense and a final examination.

- (1) Human resources who have advanced expertise and research skills in veterinary and life sciences.
- (2) Human resources who can act as local leaders who respond to social demands by exercising creative research and communication skills based on a wide interdisciplinary background and a global viewpoint.
- (3) Human resources who can deal with or resolve various issues in veterinary and animal sciences as specialists in veterinary hygiene, public health, in One Health or in intractable disease treatment/drug discovery and development.

3. Characteristics of Education and Research

- (1) At the Joint Graduate School of Veterinary Sciences, Gifu University, three faculty members: one major supervisor and two associate supervisors (One of them is a faculty member of Tottori University) will take charge of each student.
- (2) Students can use the facilities of Tottori University.

4. Curriculum Policy

To foster human resources who have advanced expertise and research skills and can act as local leaders who respond to social demands based on a wide interdisciplinary background and a global viewpoint as described in the Diploma Policy, the following Curriculum Policy is established:

- (1) The curriculum provides the graduate school's common subjects, basic educational subjects, specialist training subjects, research promotion subjects and advanced educational subjects.
- (2) Provision of this curriculum is intended to foster local leaders, veterinary science researchers and high-level professionals who have acquired advanced expertise and skills in veterinary sciences and can respond to social demands by exercising creative research and communication skills based on high ethical values, a wide interdisciplinary background and a global viewpoint.
- (3) Learning outcomes are assessed according to the level of achievement of class goals based on, among other things: the relevant university-wide agreement; and the performance assessment items listed in the syllabus of each subject.

5. Requirement for Graduation

Students are required to complete at least 30 credits in the curriculum of the Joint Graduate School of Veterinary Sciences, Gifu University, receive necessary research guidance, pass the examination of the doctoral dissertation and the dictation or written examination on the contents of the dissertation and the field of

specialties. By passing the final examination, the Degree of Doctor of Philosophy in Veterinary Science is awarded. In addition, out of 30 credits or more, 10 credits or more are required to be credits of the subjects offered by Tottori University.

6. Degree

For those who completed the course of the Joint Graduate School of Veterinary Sciences, Gifu University, the Degree of Doctor of Philosophy in Veterinary Science by Gifu University and Tottori University is awarded.

Major Supervisor and Research Field

Department	Research Field	Name of Major Supervisor	Contents
Basic Veterinary Science	Neurophysiology	SHIMIZU Yasutake	The regulatory mechanism of gastrointestinal motility
	Pathophysiology	SHIINA Takahiko	Neuronal regulation of esophageal functions
	Neurohistology	SAITO Shoichiro	Neurohistochemical study correlating with phylogeny of vertebrates.
	Pharmacology for Endogenous Substances	UNNO Toshihiro	Signal transduction mechanisms of drug receptors in smooth muscles
	Experimental Animals	◆ SUEMIZU Hiroshi	Development of useful model for investigating human disease or condition using humanized mice
Pathogenetic· Applied Veterinary Science	Oncological Pathology	SAKAI Hiroki	Study on neoplastic diseases of animals
	Comparative Pathology	HIRATA Akihiro	Comparative pathological studies on animal diseases
	Zoonotic Diseases	ITO Naoto	Studies on pathogenic mechanism of rabies virus and development of a novel rabies vaccine
	Wildlife Management	SUZUKI Masatsugu	Biology, physiology and morphology of wildlife animals
		ASANO Makoto	Basic and applied research on wildlife population management
	Animal Infectious Diseases Control	ASAI Tetsuo	Antimicrobial-resistant bacteria in animals
	Diagnosis for Infectious Diseases	INOSHIMA Yasuo	Studies on pathological mechanisms and diagnosis of infectious diseases
	Pathogen Biology	MASATANI Tatsunori	Studies on infection strategy of protozoan parasites and viruses
	Veterinary Parasitology	TAKASHIMA Yasuhiro	Relation between parasites and hosts
	Emerging Infectious Diseases	※ KAWABATA Hiroki	Research on tick-borne bacterial infectious diseases
	Zoonoses and Veterinary Public Health	※ INOUE Satoshi *	Prevention and control of zoonoses in public health
	Emerging Virus Infectious Diseases	※ FUKUSHI Shuetsu	Epidemiological and virological studies of emerging viral hemorrhagic fevers
	Food hygiene	☆ UEMA Masashi	Study on hazard analysis and control for food safety
	Veterinary Microbiology	★ TAKAMATSU Daisuke	Epidemiological and bacteriological studies of bacterial infectious diseases in animals and honey bees
Veterinary epidemiology	★ HAYAMA Yoko	Veterinary epidemiology in animal health	
Clinical Veterinary Science	Small Animal Internal Medicine	NISHII Naohito	Development of novel method for diagnosis and treatment of endocrine diseases
	Thrombosis and Hemostasis	KITOH Katsuya *	Pathology, diagnosis, treatment and prevention of parasitic and hematological diseases in animals

Veterinary Clinical Oncology	MORI Takashi	Pathophysiology and novel therapeutic approaches to neoplastic diseases in companion animals
Clinical Immunology	MAEDA Sadatoshi	Studies on molecular pathogenesis of immune-mediated diseases in animals
Internal Medicine of Companion	NAGATA Noriyuki	Studies on the digestive and endocrine diseases of companion animals
Theriogenology	MURASE Tetsuma	Studies of mechanisms regulating the fertilizing functions in mammalian spermatozoa
Reproductive Biology	TAKASU Masaki	Molecular breeding of mammals
Farm Animal Clinical Medicine	OHBA Yasunori	Diagnosis, treatment and prevention of diseases in farm animals
Small Animal Dentistry and Oral Surgery	WATANABE Kazuhiro	Development of diagnosis and treatment in small animal dentistry and oral surgery
Veterinary Anesthesiology	SHIBATA Sanae	Anesthesia and analgesia in animals
Equine Podiatry	◇ KUWANO Atsutoshi	Pathobiological podiatry in equine
Equine Breeding Science	◇ SATO Fumio	Management of equine breeding
Equine Physiology	◇ OHMURA Hajime	Exercise physiology
Equine Clinical Medicine	◇ OHTA Minoru	Diagnosis, treatment and prevention of equine diseases

* Recruitment of new students has been stopped due to fewer years until his mandatory retirement.

※ indicates association with National Institute of Infectious Diseases

☆ indicates association with National Institute of Health Sciences

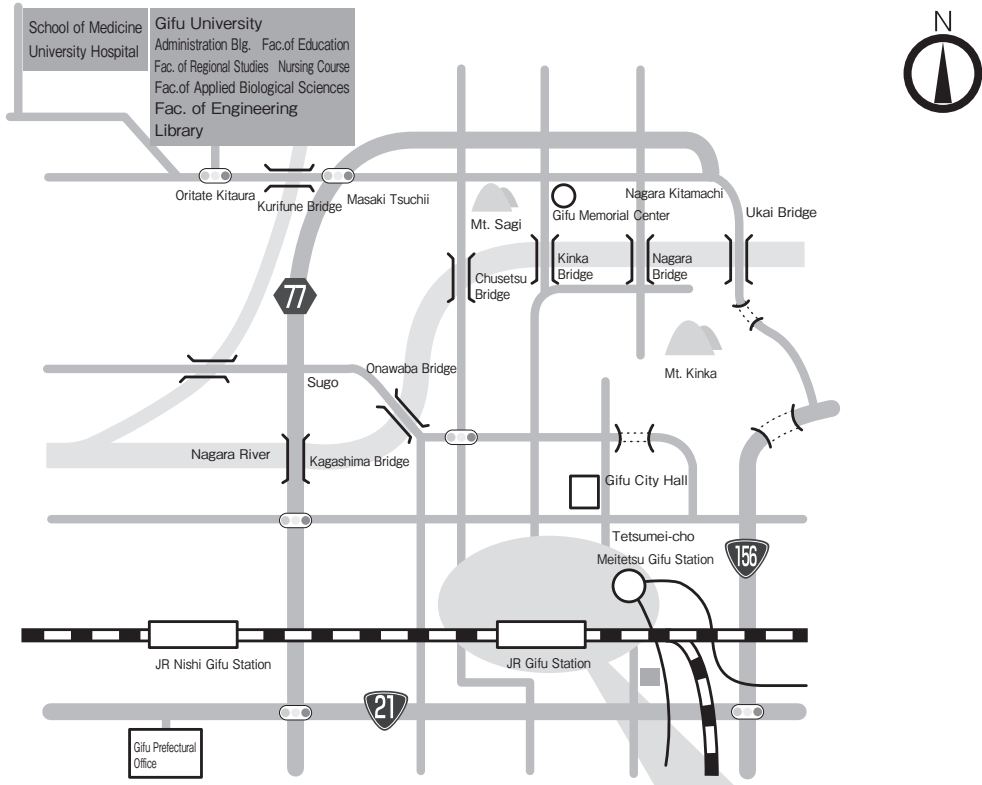
★ indicates association with National Institute of Animal Health

◇ indicates association with Japan Racing Association (JRA Equine Research Institute)

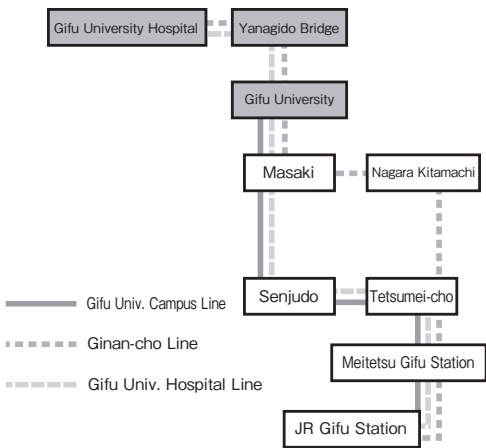
◆ indicates association with Central Institute for Experimental Animals

Access to the Venue for the Examinations

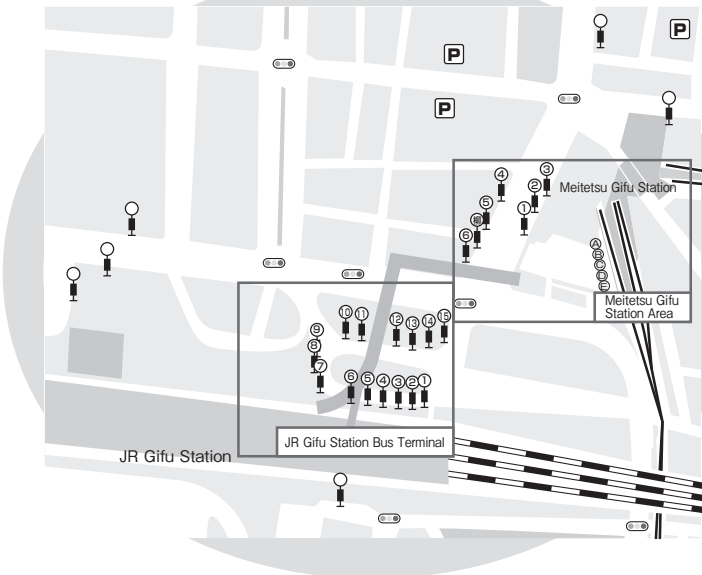
Venue	Bus Stop		Route / Line	Destination	Bus No.	Time
	JR Gifu Station	Meitetsu Gifu Station				
Graduate School of Veterinary Sciences, Gifu University	Bus Terminal ⑨	Bus Stop ⑤	Gifu University•Hospital Line (via Chusetsu Bridge)	Gifu University Hospital	C70	40min
		Bus Stop E	Gifu University•Hospital Line (Nonstop/Gidai liner)	Gifu University	C72	30min
		Bus Stop ④	Ginan-cho Line (via Nagara Kitamachi)	Gifu University Hospital	N45	40min



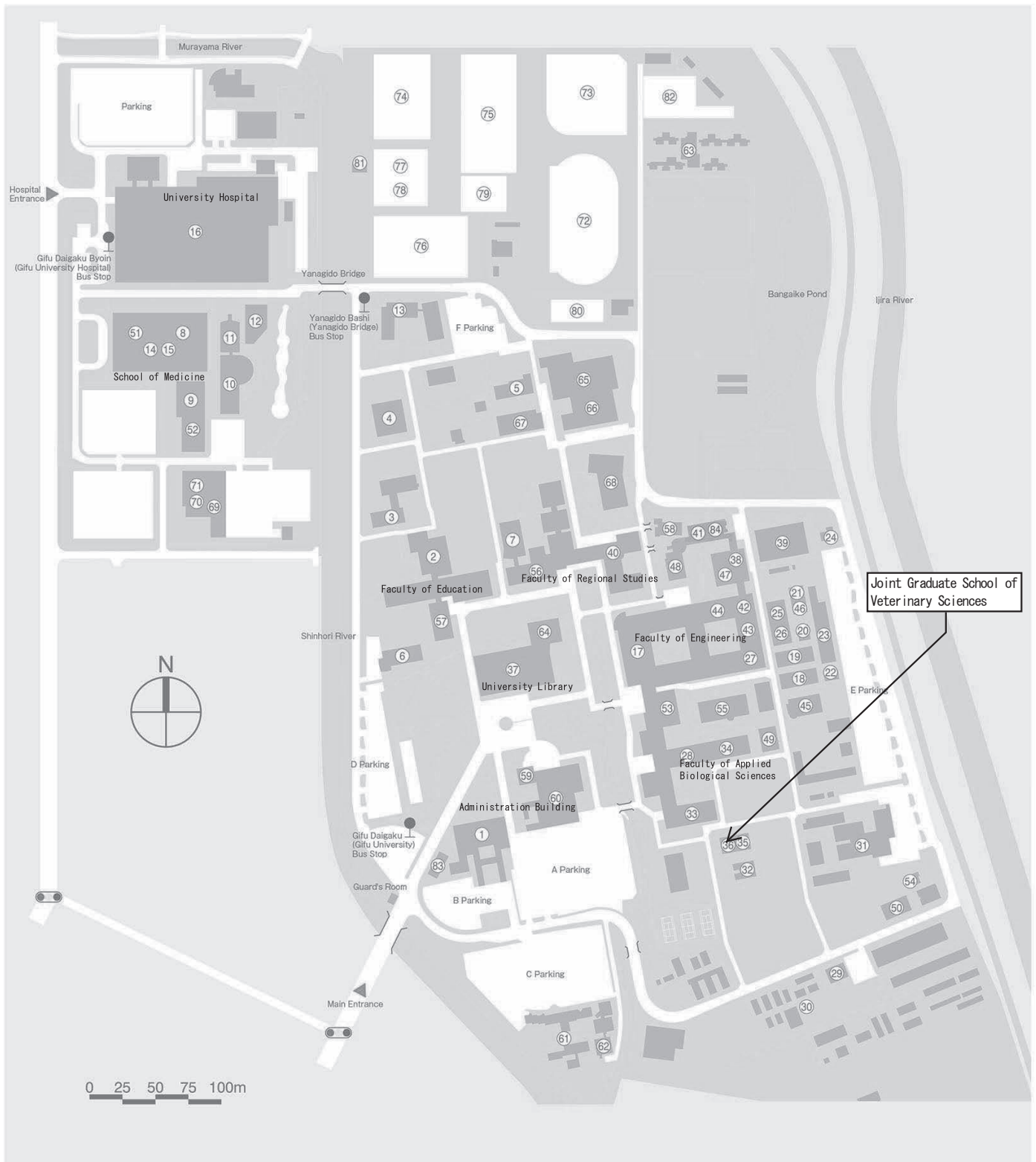
Bus Route Map



Stations Area Map



Gifu University Campus Map



岐阜大学大学院共同獣医学研究科

〒501-1193 岐阜市柳戸 1 番 1

電話: (058) 293-2987/2988

Fax: (058) 293-2992

JOINT GRADUATE SCHOOL OF VETERINARY SCIENCES,

GIFU UNIVERSITY

1-1, Yanagido, Gifu-shi 501-1193, Japan

Phone: +81-58-293-2987/2988

Fax: +81-58-293-2992